

1 事業計画書(様式第2号)の作成について

(記載例)

採択時に条件が付されている場合には、採択条件に従って記載内容を修正してください。
応募時に記載不備がありましたら修正してください。(実施項目及び経費の追加はできません)

事業計画書(様式第2号)作成にあたり、応募時に作成した補助事業計画書(様式第3号)をご用意ください。

様式第2号

事業計画書(1年目) **事業計画書(交付申請様式)**

補助事業計画書(様式3号)から該当箇所の転記等により作成してください。
中小企業等収益力向上事業

1 補助事業の概要

訪日客をターゲットに、自社独自の技術で加工した□□□を使った×××を開発する。

2 補助事業の具体的内容

(1) テーマ名 **×××の試作・改良**

区分	内容
目的	自社で試作した、□□□を使った×××について、訪日客をターゲットとした独自の商品となるよう改良する。
実施時期	交付決定日～令和7年3月
担当者(実施体制)	静岡 五郎 (○△株式会社○○○氏から助言を受けて実施)
取組内容	①自社で試作した□□□を使った×××について、○○○氏から助言を受け、訪日客(主に△△地域)に向けた商品となるよう味や見た目等になるように試作・改良する。 ②○○観光施設で、試作品の試食・アンケートを実施。評価や改良点等を分析する。 ③試食・アンケート結果を踏まえて、試作品を改良し、□□□を使った×××を完成させる。
成果目標	訪日客をターゲットとした□□□を使った×××の完成

テーマ名

区分	内容
目的	
実施時期	項目が不足する場合は、追加してください。
担当者(実施体制)	

...

(2) 補助金の交付を受けた実績(過去5年間実績を記入)

年度	補助金名	補助金交付者	実施した補助事業の内容及び成果
R5	○○○補助金	△△△	訪日客に関する調査を実施し、商品開発の方向性を決定した。

(3) 補助事業の実施日程

開始予定日	完了予定日
交付決定日	令和7年3月31日

(4) 補助事業における目標

目標
訪日客をターゲットとした□□□を使った×××の完成

様式第3号

補助事業計画書(1年目) **応募時の補助事業計画書**

1 補助事業の概要

訪日客をターゲットに、自社独自の技術で加工した□□□を使った×××を開発する。

2 補助事業の具体的内容

①テーマ名 **×××の試作・改良**

区分	内容
目的	自社で試作した、□□□を使った×××について、訪日客をターゲットとした独自の商品となるよう改良する。
実施時期	令和6年8月～令和7年3月
担当者(実施体制)	静岡 五郎 (○△株式会社○○○氏から助言を受けて実施)
実施内容	①自社で試作した□□□を使った×××について、○○○氏から助言を受け、訪日客(主に△△地域)に向けた商品となるよう味や見た目等になるように試作・改良する。 ②○○観光施設で、試作品の試食・アンケートを実施。評価や改良点等を分析する。 ③試食・アンケート結果を踏まえて、試作品を改良し、□□□を使った×××を完成させる。
成果目標	訪日客をターゲットとした□□□を使った×××の完成

②テーマ名:

区分	内容
目的	
実施時期	
担当者(実施体制)	

...

3 補助金の交付を受けた実績(今回、応募された事業計画の実現に関して国や県など公的機関から補助金の交付を受けた実績を記載してください)

国や県等からの補助金交付実績 **有**・無

年度	補助金名	補助金交付者	実施した補助事業の内容及び成果
R5	○○○補助金	△△△	訪日客に関する調査を実施し、商品開発の方向性を決定した。

4 補助事業の実施日程(開始予定日及び完了予定日)

開始予定日	完了予定日
交付決定日	令和7年3月31日

5 補助事業における目標

目標
訪日客をターゲットとした□□□を使った×××の完成

(記載例)

事業計画書(交付申請様式)

応募時の補助事業計画書

3 経費の積算明細

経費区分	積算の明細	補助事業に要する経費 円	補助対象経費 円	補助金申請額 円	備考
専門家謝金	助言 50,000円×8回 400,000円 (内訳) ・商品改良への助言 8回	400,000	400,000	1,001,000	
専門家旅費	静岡⇄〇〇6,250円×2(往復)×8回 100,000円	100,000	100,000		
原材料費	〇〇〇 1kg 401,000円 □□□ 20,000円×5缶 100,000円	501,000	501,000		
機械装置費	■■■ 攪拌装置 1,500,000円	1,500,000	1,001,000		
合計		2,501,000	2,002,000	1,001,000	

経費の計上がある項目のみ転記

【機械装置費ありの場合】
・①<②又は①=②の場合
①の金額を転記
・①>②の場合
②の金額を転記

補助金申請額を転記
※補助対象経費×1/2(千円未満切捨)となり、5,000,000円が上限となるよう記載

6 経費の積算明細

(1) 経費の積算明細

★印の経費については、経費の内容が確認できる見積書を添付すること。また、見積書は、内容が具体的であり、積算根拠があるものを提出すること。

経費区分	積算の明細	補助事業に要する経費(消費税抜き)
専門家謝金	助言 50,000円×8回 400,000円 (内訳) ・商品改良への助言 8回	400,000円
専門家旅費	静岡⇄〇〇6,250円×2(往復)×8回 100,000円	100,000円
職員旅費		円
原材料費	〇〇〇 1kg 401,000円 □□□ 20,000円×5缶 100,000円	501,000円
機械部品又は工具器具等の購入		円
★機械装置費	■■■ 攪拌装置 1,500,000円	1,500,000円
産業財産権等の導入に要する経費		円
★委託費		円
★外注費		円
技術コンサルタント料		円
★展示会等出展費		円
資料購入費		円
通信運搬費		円
借料又は損料		円
★調査研究費		円
雑役務費		円
★広報費		円
通訳・翻訳料		円
計		④ 2,501,000円

補助事業に要する経費(消費税抜き) 合計	
④ 2,501,000円	うち機械装置費① 1,500,000円 うち機械装置費以外の経費② 1,001,000円

補助金申請額	
①<②又は①=②の場合	④×1/2(千円未満切捨) 千円(上限500万円)
①>②の場合 ※機械装置費は、その他経費の合計額までが補助対象となります。	補助金申請額は、機械装置費以外の経費額②と同額になります。 1,001千円(上限500万円)

2 収支予算書(様式第3号)の作成について

収支予算書(様式第3号)作成にあたり、事業計画書(様式第2号)をご用意ください。

(記載例)

採択時に条件が付されている場合には、採択条件に従って記載内容を修正してください。

様式第3号 収支予算書(交付申請様式第3号)

事業計画書(様式2号)から該当箇所の転記等により作成してください。

「計」-「県費補助金」の値を計算して記載 収支予算書

1 収入の部

区分	予算額	比較		備考
		増	△減	
県費補助金	1,001,000			
自己負担	1,500,000			
計	2,501,000			

2 支出の部

区分	予算額	比較		備考
		増	△減	
専門家謝金 専門家旅費 原材料費 機械装置費	400,000 100,000 501,000 1,500,000			
計	2,501,000			

様式第2号 事業計画書(交付申請様式第2号)

事業計画書(1年目)

3 経費の積算明細

経費区分	積算の明細	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助金申請額	備考
専門家謝金	助言 50,000円×8回 (内訳) ・商品改良への助言 8回	400,000	400,000	1,001,000	
専門家旅費	静岡⇄〇〇6,250円×2(往復)×8回	100,000	100,000		
原材料費	〇〇〇 1kg 401,000円 □□□ 20,000円×5缶 100,000円	501,000	501,000		
機械装置費	■■■攪拌装置 1,500,000円	1,500,000	1,001,000		
合計		2,501,000	2,002,000	1,001,000	